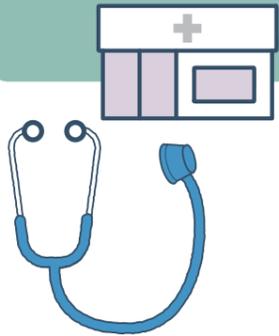


“かかりつけ”を持ちましょう！

「かかりつけ」は、何かあったときにまず相談できる身近な存在です。継続的な関わりを通じて、本人の身体の状態に適したアドバイスを受けることができます。また、健康診断をきっかけに、かかりつけを持つことも健康管理を継続するために非常に重要です。

ぜひ、お住まいの近くなど、通いやすい場所でもかかりつけを見つけ、日常的な健康管理に役立てましょう。

かかりつけ医



「かかりつけ医」とは、発熱や、体がだるい、食欲がないなど、健康に関することを相談できる身近な診療所や病院の医師のことです。

医療に関して専門的な助言をしたり、迷ったときに家族を交えた相談にのってくれます。

状態により適切な医療機関を紹介

健康診断・予防接種・慢性的な病気の診察

介護保険の主治医意見書への記載

通院が困難な方への訪問診療

本人や家族と人生会議（ACP）

認知症の早期診断と支援

かかりつけ 歯科医



「かかりつけ歯科医」とは、治療以外にも定期的にお口のケアや相談、指導が受けられる歯医者さんのことです。

歯とお口を健康に保つことは健康寿命を延ばし、豊かな生活を送る大切な要素となります。

定期健診・予防指導

専門機関への紹介

通院が困難な方への在宅歯科医療の提供

地域の関係機関や他職種との連携

かかりつけ 薬剤師（薬局）



「かかりつけ薬剤師（薬局）」とは、薬に関するあらゆる相談に応じ、いろいろな健康に関する情報を提供してくれる薬剤師のことです。

「かかりつけ医」が普段の健康管理や病気になったときの心強い味方だとすれば、「かかりつけ薬剤師」は薬の面から健康管理のサポートをします。

処方薬や市販薬などを一つの薬局でまとめて把握

薬の重複や飲み合わせ、薬が効いているか、副作用などについて継続的に把握

外出が困難な方に対して、自宅を訪問し、薬の説明や残薬を確認

処方内容を確認し、必要に応じて医師への問合せや提案

台東区の医療機関の検索、
「医療・介護情報検索システム」も活用ください▶

